

青梅市子ども・子育て会議委員の改選について

平成25年度に設置した「青梅市子ども・子育て会議」の現在の委員の任期が令和3年3月末をもって終了となります。そのため、令和3年4月から令和5年3月末までの2年間の任期について、改選および各団体からの推薦依頼をいたします。

なお、青梅市子ども・子育て会議条例第3条第2項により、委員の再任は妨げません。

委員改選年のスケジュール

- 令和3年1月 公募委員の募集開始
- 2月 公募市民委員以外の各団体へ委員の推薦依頼
- 3月 市民委員選定、各団体からの推薦結果の提出
各委員からの承諾書提出
- 4月 各委員へ委嘱状を交付

(設置)

第1条 子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)第77条第1項の規定にもとづき、青梅市子ども・子育て会議(以下「子育て会議」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 子育て会議は、青梅市長(以下「市長」という。)の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議し、答申する。

- (1) 特定教育・保育施設の利用定員の設定に関すること。
- (2) 特定地域型保育事業の利用定員の設定に関すること。
- (3) 青梅市が定める子ども・子育て支援事業計画に関すること。
- (4) 子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項および当該施策の実施状況に関すること。

(委員)

第3条 子育て会議の委員は、次に掲げる者のうちから、12人以内をもって組織する。

- (1) 学識経験者 1人
 - (2) 子どもの保護者 2人以内
 - (3) 事業主を代表する者 1人
 - (4) 労働者を代表する者 1人
 - (5) 子育て支援に関する事業に関係する者 7人以内
- 2 委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(会長および副会長)

第4条 子育て会議に、会長および副会長を置く。

- 2 会長および副会長は、委員が互選する。
- 3 会長は、子育て会議を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、または会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 子育て会議は、市長が招集し、会長が議長となる。

- 2 子育て会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。
- 3 子育て会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第6条 会長は、必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴き、または資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 子育て会議の庶務は、子育て推進担当課において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、子育て会議の運営に関し必要な事項は、会長が子育て会議に諮って定める。

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成25年7月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日以後、最初に委嘱する委員の任期は、第3条第2項の規定にかかわらず、平成27年3月31日までとする。